

ラン科

ムカゴサイシン

Nervilia nipponica Makino

兵庫県ランク… A

環境省ランク… EN

■ 県内分布

西播磨

■ 国内分布

本州、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○

■ 特記事項

県内では1ヶ所に知られており、現存が確認されている。

■ 保護上の留意点

生育地である樹林の保全が重要である。

■ 種の概要

常緑樹林下に生える。地下に球茎があり、地下茎を伸ばして先端に新球茎をつくる。葉および花茎は球茎より出るが、葉は花後に生じる。葉はやや厚く、7-9本の掌状脈と縦じわがある。花茎は帯紫色、高さ約10cm、まばらに2-3個の膜質の鞘状葉と頂生の1花をつける。花は5-6月、はじめより終りまでほとんど閉じた状態で、やや筒状、汚れた紅紫色である。



写真提供:小林禮樹